

# 進捗管理・報告(2020/5/28)

## 1. 現在取り組んでいること

- ・ 流れの可視化（卒業論文の続き）研究
- ・ 可逆コンピューティング研究

## 2. 進捗状況

流れの可視化

- ・ 研究内容をまとめたHTMLの作成  
(<http://tetsuo.jp/lab/seminar/2018/tfda.html>)
- ・ 卒業論文の修正

可逆コンピューティング

- ・ 可逆コンピューティングについてと、この分野で行われてきたことの調査  
(<https://www.overleaf.com/project/5e731b5059008200012799bd>)
- ・ 空間計算量 $O(1)$ の木表現の深さ優先探索アルゴリズムの調査

## 3. 前回からの進捗

可逆コンピューティング

- ・ 空間計算量 $O(1)$ の木表現深さ優先探索アルゴリズムの考え方の元になっている考え方が使われている論文について調査

(<https://docs.google.com/document/d/12qwwgdvaVJd3Gh9gjlqPB3Fkb-BalnOIBxqybvuX2k/edit?usp=sharing>)

## 4. 今後の課題

可逆コンピューティング

- ・ 調査の続き
  - Reversibility for efficient computing を引き続き読む。
  - Energy-Efficient Algorithmsという論文を調査する。
- ・  $O(1)$ の木の可逆探索アルゴリズムについて
  - 一入力によって計算効率が変わるのか、増田先輩が行っていた調査をこのアルゴリズムに対しても行う